平成 25 年 11 月 20 日

各　位

会 社 名 ピー・シー・エー株式会社
代表者名 代表取締役社長 水谷 学
（コード番号 ９６２９ 東証第二部）
問合せ先 取締役管理本部長兼総務部長 佐藤 文昭
（ＴＥＬ．０３－５２１１－２７１１）

基幹業務クラウド『PCA クラウド』の全ラインナップで『SSAE16』『ISAE3402』に準拠した「Type2 報告書」を取得

業務用パッケージソフトベンダーの**ピー・シー・エー株式会社**（代表取締役社長：水谷学 本社：東京都千代田区富士見 東証二部登録銘柄コード9629）は、中堅・中小企業向け基幹業務クラウドサービス**『PCAクラウド』**の全てのサービスラインナップにおいて、受託業務の内部統制について評価する基準、**『米国保証業務基準書第16号（以下、SSAE16）』**（旧SAS70）と**『国際保証業務基準3402（以下、ISAE3402）』**に準拠した**『Type2報告書』**を独立監査人より取得しました。平成25年11月21日より、希望されるお客様に対して、同報告書を無料で提供いたします。

中堅・中小企業におけるクラウドサービス利用は、年々増加傾向にあります。特に、来年4月に控えている消費税率の改正に際して、自社で運用している基幹業務システムをクラウドサービスに移行検討されるケースが急増しております。導入検討の際には、クラウドサービスにおけるメンテナンスの簡便さや運用管理コストの低減等に重点が置かれておりますが、同様に、サービス利用における内部統制の有効性などのサービス品質についても重要視されるようになっております。

『PCAクラウド』を利用している全てのお客様は、当社が提供する**『SSAE16』『ISAE3402』**に基づく**『Type2報告書』**を、自社の財務報告に関連する基幹業務の内部統制の有効性評価（IT全般統制）に利用することができ、お客様とその監査人も監査に係る工数を大幅に削減することができます。

これまでは会計、給与サービスのみの取得となっており、販売管理などの他のサービスをご利用いただいているお客様から、取得についてのご要望を多数いただいておりました。この度の全サービスラインナップでの取得は、お客様のご要望にお応えし、さらに**『PCAクラウド』**の品質と信頼性が強固なものであり、安全性が確保されたクラウドサービスであることを証明しております。

クラウドサービス関連では、PaaSやIaaSのサービスで証明書が発行されている例はありますが、アプリケーションサービス自体の評価を受けない限り、当該報告書の利用はできません。運用体制の不備は大事故を起こす可能性があるため、当社は外部監査人による診断・評価を受けており、安全性の確保に努めております。

今後も当社は、サービス品質と信頼・安全性の向上に努め、中堅・中小企業におけるクラウドサービスのトップベンダーとして、利用促進に尽力してまいります。

『SSAE16』は、米国公認会計士協会（AICPA）が定めた受託業務（給与計算のアウトソーシングサービスやシステム開発・運用・保守等）を行う会社の財務報告に関する内部統制の有効性を評価する国際的な保証基準です。また、同様の保証基準として、国際会計士連盟（IFAC）が**『ISAE3402』**を定めております。

「Type2報告書」は、同様の内部統制が評価対象期間を通じて適切に設計され、かつ有効に運用されているかを、独立監査人が評価した内部統制保証報告書になります。本報告書は、同等の日本基準への準拠対応も可能と認識しております。

以　上